

# 川村グループの下肢装具デザイン化への 編纂

大門 満

[川村義肢 株式会社]

---

「人目につかない装具から、見せたくなる装具へ」以前の装具はなるべく目立たぬ様にと、プラスチックなら乳白色のPPや、ベージュのPE等が主流で、支柱付ならベージュの巻革と言うふうに人目につかない装具が好まれていた。近年装具は、カラフルな仕上がりの製品が好まれる様になってきた。プラスチックのカラーの選択、皮や糸の色までユーザーから細かなニーズが要求されている。今回我々は、ユーザーが求める装具のデザインの選択肢を一つでも増やすべく、

- ①皮の種類…色の増加・皮革以外での仕上げ（デニム地等）、金属部分の仕上げ。
- ②熱転写シート…プラスチックへの熱転写。（市販品・当社オリジナル技術（コルクス））
- ③アプリケ…市販のキャラクターのアプリケ等を装具の仕上げに用いる場合の商標問題。